



広報

川越

川越市民憲章(抜粋)

1. 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りがかいまちにします。
1. 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいふるおいのあるまちにします。
1. きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
1. 働くことに生きがいを感じ、健康でしあわせなまちにします。
1. 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

道を辿って

10

昔日の出来事は忘却のかなたへ……昭和十五年廃止となつた川越―大宮間のチンチン電車とて同じこと。この軌道は、伊佐沼の南、国道一六号線と旧道があざなえる縄のごとく交差するここ二枚橋あたりを旧道から離れて沼南岸へ向かつて走っていたようです。

今では、軌道の名残りもないためか、ひっきりなしに走る自動車の波にもまれ、その影も薄れきみ。三十四年間、人々の夢と希望をのせて走つたこの電車のことを知る人も少なくなつてしまつたようです。



61年

No. 654

ここに紹介するのは、昭和五十五年の高齢者事業団設立当初からの会員・宮崎嘉明さん(富士見町・七十歳)の半生。いわば、定年と老いの不安、病気の闘い、病歴と再就職の難しさ、社会復帰のための努力—のち事業団との出会いを果たし、仕事を通じて社会参加の意欲を燃やし続ける老人の半生記といえるでしょう。

☆ ☆ ☆

宮崎さんは、退役後の昭和二十年から六十二歳で病いに倒れるまでの三十二年間、家族六人を養い休みなく働き続けました。昭和五十三年、心筋梗塞のため入院生活へ。その日を回想した日記には、こう綴られています。

『五十二年十一月二十日 高血圧の定期検査のため病院に行く。投薬受領のため待合室で待つ。突然、前胸部に今までにない圧迫痛を感じ、しだいに強くなる。約三十分間、転げ回ったとか。諸検査の後、心筋梗塞患者用の寝台に寝かされた。』

一 一か月の入院。歩くことも不自由であった体は、病院内でのリハビリと退院後の自発的なリハビリによって次第に回復して

いきますが、当時の心境を宮崎さんは次のように語ります。「もうこれで働けなくなってしまう。何か奈落の底に沈んでゆくような気持ちでした。」心沈む宮崎さんに対し、家族の方々は、「年金もあることだし、もう働かなくても…。無理をしないで。」と言うが、本人は社会から引きずりおろされるよう無念でたまらなかつたという。

☆ ☆ ☆

その後、宮崎さんは、早く社会復帰をしようとして様々な努力を続けます。その当時の日記には、…

『自宅から少しづつ歩く。デパートの階段を昇る。少しづつ階段を上る。』

昭和六十一年八月一日現在、川越市内の六十五歳以上のお年寄りは、二万四百二十一人。総人口の七・二%を占めています。『迫り来る高齢化社会。そして、この社会が抱える諸問題は多様化し、また複雑になりつつあります。』

を増やす。…屋上に立て、下に駐車してある自動車を一台中ずつ数える。『…自転車が乗れるようになった。今日は、距離をのびして二男の住む日高町へ行けた。』自分を奮い立たせようとする宮崎さんの努力は、再発の不安を抱きながらも、健康を回復させていきました。

☆ ☆ ☆

いよいよ、就職活動へ。ところが、病歴を正直に語る宮崎さんには、断りの言葉しかなかつたようです。

九月十五日の敬老の日を前に、この特集では、高齢者事業団の一人の会員の半生を一つのモデルとして紹介し、私たちが自身が高齢化社会をいかに迎えたらよいか、そのヒントを探ってみたいと思います。



作業を終えて納品の日。発注者からのねぎらいの言葉に評価された喜びで宮崎さんの胸は熱くなる。

高齢者事業団は、老後の自立への一手段



手を休めて語らいのひととき。作業のこと、世間話に心もはずむ。

ドキュメント

『難しい仕事を受けて乗り越えられた時の喜びは、ひとしお。』「坊やのいたずらでふすまのシシまで折れてしまっているんですが、張り替えられますか」と言われ、「一応やってみます」と受けた仕事。持ち帰って補修して丁寧に張り替えてみると、結構使用できるようになる。

そんな時は、手間のなかった事など忘れて自己満足に浸る。発注者に納品に行つて、ねぎらいの言葉をかけられる。そんな時こそ働く者の喜びを味わうことができ、本当に生きがいを感じる。

また、お年寄りが経験や能力を生かし、地域社会の中でボランティアとして活躍できる組織づくりと、その条件整備を行い、生きがいの助長を図っていきます。『住みよい環境づくり』

高齢者事業団との出会いが、社会参加につながる。心筋梗塞という爆弾を抱えながらも、宮崎さんはただのんびり暮らすことでは納得がいかず、自分自身を社会の一員として自覚し、そして人からも認められるようにと、考えています。宮崎さんにとっては、高齢者事業団がそのための手段なのです。

ある老後は語る

「もう、世の中に通用しないのか。残念で、残念で…。世の中から疎外された気持ちで、とても寂しかったのです。」

完全に社会復帰を果たした宮崎さんは、いくつかの仕事を経験し今では、ふすま張り班に定着。上下を逆に張ってしまったり、曲って張ってしまうという苦い失敗、苦い経験を、ふすま張りの腕を磨いていきました。もともと研究熱心な宮崎さんは、専門書をひもとき熟読し、その独学の成果もあって指導的な立場へ。

また、趣味を広げるための学習、健康保持のための軽スポーツの普及、指導および老人福祉センター機能を整備充実させるとともに、交流の場として生きがいセンターを整備します。

市の人福祉施策

お年寄りが健康で明るい生活をおくることができるよう、市では、昭和五十八年に定めた総合計画に基づき、次のような老人福祉施策を進めています。

お年寄りが健康で明るい生活をおくることができるよう、市では、昭和五十八年に定めた総合計画に基づき、次のような老人福祉施策を進めています。

お年寄りが健康で明るい生活をおくることができるよう、市では、昭和五十八年に定めた総合計画に基づき、次のような老人福祉施策を進めています。

"敬老の日"にちなんで

肖像写真の無料サービス



埼玉県写真師協会川越支部所属の十三の写真館が、肖像写真の無料サービスを行います。

撮影日：九月十五日(祝)、午前九時～午後四時(都合の悪い方は二十日(土)までにお出かけを)

撮影場所：次の写真館で

- ▽内田写真(通町二二七)
- ▽内田写真館(脇田新町九一八)
- ▽加藤写真館(松江町二一〇)
- ▽近代スタジオ(旭町一五一一)
- ▽佐々木写真館(久保町八一)
- ▽写真スタジオ矢野(府川七五二)
- ▽写真のタカダ(砂一〇六五―三)
- ▽瀬山写真館末広町二二二
- ▽芹川写真館(中原町一一六一)

田島写真館(脇田町二七二)
松本写真館(仲町五一)
渡井写真館(連雀町八四)
久保写真スタジオ(的場北一七七一)

対象：市内在住で七十五歳以上の方(明治四十四年四月一日以前に生まれた方)

写真：白黒カビネ版(二一センチ×一六・二センチ)一枚を無料で。ただし、二枚以上または、大きく引き伸ばす場合は有料です。

持参するもの：肖像写真撮影券(市役所老人・障害課と各出張所で配布中)なお、老人クラブ加入者には、クラブを通じて配布します。

※くわしくは、埼玉県写真師協会川越支部代表・佐々木夫さん(☎22-1123)へお尋ねください。

75歳以上を対象に

下水処理を開始

諏訪町・稲荷町など七地区で

九月一日、次の区域が公共下水道の処理区域として公示され、水酸化が可能になりました。これにより、該当する地番の家屋所有者は、三年以内に水洗化する義務が生じます。

なお、水洗化の工事は、市の指定を受けた指定下水道工事店以外ではできません。

また、該当する地番の全部区域とは、その地番の全部が処理区域になったことをいい、一部区域とはなりません。

※くわしくは、下水維持課排水対策係(☎内線326・7)へ。

区域	全部区域	一部区域
諏訪町	1~4、11~14、17~22番地	5~10、15、16番地
稲荷町	2、7~21番地	1、4~6、22番地
清水町	1~5、7~10、12、13番地	6、11、14、17番地
熊野町	1~7、10~13、15、16番地	8、9、14番地
砂新田	1759、1768、1784、1788番地	415、417~421、423、1760、1761、1770、1771、1778、1787、2550、2551、3036番地
藤間	176~178、187、196~199、201、211、212、508、511、512、515、516、519、520、524、525、531~536、539~542、544、545、547、563、710、711、713、716~718、720、974~976、978、979、981、987~989、991、1023~1028、1065~1068、1075~1080、1082、1121~1128、1137、1138、1140番地	174、175、186、188、194、195、203、204、210、213~215、506、507、510、543、562、712、719、957、971、980、986、990、992、993、1022、1064、1073、1081、1106、1115~1118、1129、1131~1136、1139番地
小室	315、318、432、466~469、504、508~513、516~518、527、529~532、567、568、571~575、597、598番地	431、461、462、503、504、507、569、570、594番地

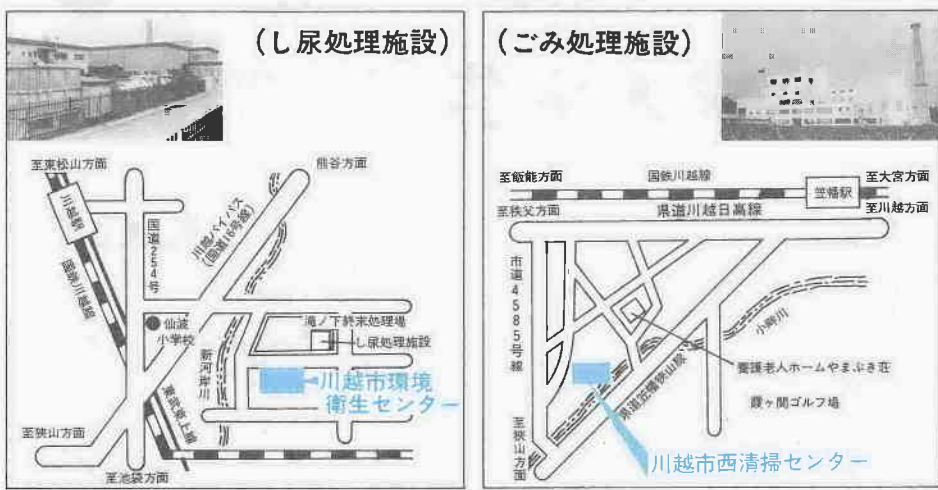
たばこは市内で買ひましよう

たばこ消費税は貴重な市の財源
●二十本入一箱(二百二十円)で約四十一円が市の収入になります。
●六十年たばこ消費税は、総額約九億四千五百万円です。

ごみ・し尿処理施設を公開

快適な生活環境をつくりだすために、廃棄物の減量化、資源化、そして適正処理の促進をめざす「環境衛生週間」(九月二十一日~二十七日)。市では、この週間の一環として、ごみ処理とし尿処理の理解を深めていただくとうと、九月二十八日(日)、西清掃センター(ごみ処理施設)と環境衛生センター(し尿処理施設)を市民の皆さんに公開します。

環境衛生センター 9月28日 西清掃センター



「ごみ」と「し尿」——処理するものは異なりますが、どちらも衛生面、公害防止の面など、充分配慮された施設です。

●ごみ処理施設

▽公開日：九月二十八日(日)、午前十時~午後三時 当日は、空き缶が入場キップ代わりにあります。

▽会場：西清掃センター(笠幡三二九九一、国鉄川越線笠幡駅)

違反広告物をなくそう!
9月10日~9月24日
きれいなうるおいのある街に

●し尿処理施設

▽公開日：九月二十八日(日)、午前九時~十一時三十分と午後一時~三時三十分の二回

▽会場：環境衛生センター(大仙波二四九、川越駅東口下車、徒歩十五分)

▽内容：施設の公開、スライド上映、顕微鏡による微生物の説明など

※くわしくは、環境整理第一課(☎内線244)へ。

ポスター、ネオン、広告物などの屋外広告は、情報提供の役割をもつものですが、無秩序にたくさん出されると、街の景観をそこなうだけでなく、時には信号を見えにくくして事故の原因にもなりかねません。

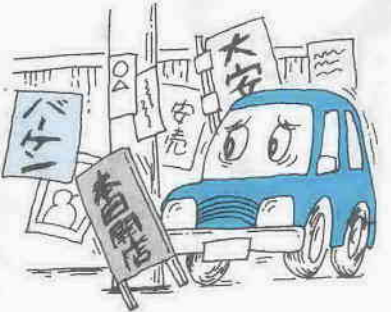
そのために、県では「埼玉県屋外広告物条例」によって、大ききの基準や禁止地域などを定めており、屋外広告物を出す場合には、原則として土木事務所の許可を受けなければなりません。

市内に出されている広告物の中には、道路や電柱に紙を出したり、許可を受けずに事業所敷地外に広告物を出すなど、条例に違反しているものも少なくありません。

そこで、九月十日(水)から二十四日(木)まで「屋外広告物適正化キャンペーン」期間として、土木事務所の皆様のご理解と御協力をお願いします。

※屋外広告物についてのお問い合わせは、川越土木事務所管理課(☎43-12020)へ。

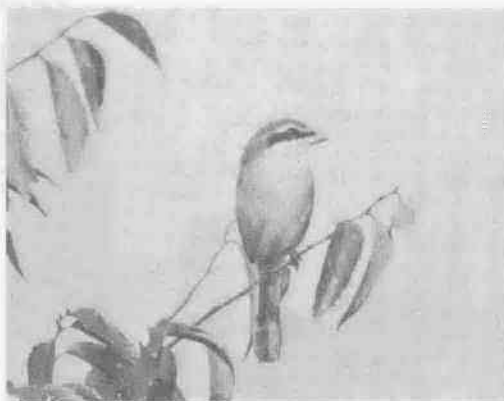
屋外広告物適正化キャンペーン



友達

野鳥シリーズ⑥

モズ



市内で観察できる野鳥をシリーズでお届けするこのコーナー。今回は、モズを紹介しましょう。

この友達は、市街地の公園、入間川や伊佐沼、小畔川の脇の田んぼなどでよく見かけます。全体に灰色っぽくて、胸腹はだいたい色目には、黒くて太いアイラインがあり、体の大きさはスズメを一回り大きくしたぐらいです。

秋になると、畑の中のくいや枯れた木のとっぺん、電線などでかん高い声で、キィキィキィキィと鳴きます。これは、モズの縄張り宣言なのです。夫婦であらうと子であらうと自分の縄張りに入れ

まいとして鳴き続けます。こうしたモズも、托卵といって卵を抱いている間に、カクコウに卵を産みつけられ、育ての親になることがあります。その子はその子で、自分が孵化するやいなや、他の卵を巣から担ぎ出してしまおうのです。そうしなければ育たないといえ、厳しいめぐりあわせです。モズは、鋭くカギ型に曲ったくちばしで、ネズミ、トカゲ、カエル、昆虫などを捕まえますが、時には、スズメなどを襲うことも。小さな狩人と言われるゆえんです。これもよく知られていることですが、捕まえたエサを木の枝に刺

しておくはやくにえという習性。秋から冬にかけて見られる光景ですが、エサの少ない冬の備えとも言われています。

モズを漢字で書くと、「百舌鳥」。他の鳥の鳴き声を功妙にまねすることから、このように書かれるのですが、果ては、ツクツクホーシからネコの声までまねしてしまうとか。

小さな狩人にして、この愛きようのある一面が、親しみをもって感じられるのです。

(協力) 県野鳥の会川越支部

納期のご案内

今月は、国民健康保険税第2期分の納期です。

忘れずに、9月30日までに納めましょう。

税金でみんなの施設が また一つ 今年度税に関する様式(富士見中)年 小林 万聖子



自転車に乗ったらシートベルト

シートベルトとヘルメット

どちらも命を守る大切なもの—忘れずに、正しく着用しましょう。

<重点目標>

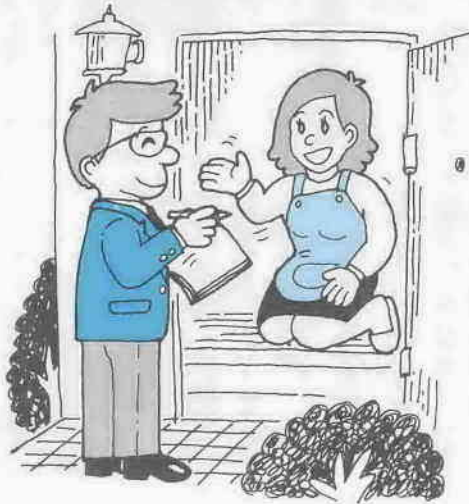
- ▷シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底
- ▷歩行者および自転車利用者の交通事故防止
- ▷二輪車を中心とした速度違反、飲酒運転など無謀運転の追放

9月21日~30日秋の全国交通安全運動



バイクを運転するときはヘルメット

家屋調査にご協力を係員が伺います



固定資産税

市では、現在、昭和六十一年以前に新築または増築した家屋の調査を行っています。

この調査は、固定資産(家屋の

適正な評価額を算出するために行うもので、家屋内に立ち入り、各部屋の間取りや仕上げを調べさせていただきます。係員が伺いますら、ご協力をお願いします。

なお、留守の場合には、文書を送りますので、都合のよい日時を係員までご連絡ください。

※くわしくは、資産税課家屋係(内線846・7)へお尋ねを。

うまい話はありません

うますぎる「求人広告」にご用心



「家庭でもできる簡単な仕事で収入が得られるならやってみよう」こんな思いで新聞の折り込みチラシを見ている人も多いのではないのでしょうか。

しかし、「簡単にできて高収入」のうまい話につられて、被害にあう人も決して少なくありません。

(例)日本広告審査機構では、家庭内職の広告で問題のある形態は、次の三つであるとしています。

〈あて名書き〉

切手、封筒は自己負担で、名簿やパンフレットなどの代金を取ることもあります。これらすべてを含めて、業務指導料として取ることもあります。

あて名書きの報酬はダイレクトメールの対象となった商品が売れた時、支払われることになっているのですが、売れたかどうかを確認できないことが多いようです。ですから、高収入につながる保証

チラシ配り

アルバイト応募のほずが布団の購入??



「アルバイトするには、まず布団を買うこと!」

「うまい話は絶対ありません」

「ラクをして高収入は得られません」ということを心にためて、うかつに飛びつかないことです。

仕事探しは公的機関で

仕事を探すときは、公共職業安定所や市の内職相談窓口などの公

告は要注意です。

③説明会場に「ホテル」や「結婚式場」などを使っているところも気をつけたいものです。

①「だれにでもできる簡単な仕事で高収入」は、まず疑ってみることです。

②仕事の内容がわからない求人広告は要注意です。

内職相談のお知らせ

- ▷相談日…毎週火・金曜日、午前10時~午後4時
- ▷内容…内職の求人、求職のあつせんなど
- ▷相談員…市委嘱の相談員

覚せい剤うつな うたすな みんなの目



一滴で破滅する

覚せい剤は人も家庭も必ずこわします!

的機関に相談するといでしょう。

※内職相談など、くわしくは市民生活課(内線862・3)へお尋ねください。



柔道
日時：十月十二日(日)、午前九時から
会場：川越武道館

種別：▽幼稚園 △小学一～六年生
▽中学一・二年生 △中学
選手権 △町内対抗戦 △女子
選手権 △職域対抗戦 △段外
選手権 △初段選手権 △武段
選手権 △川越選手権
参加資格：市内在住が在勤が在学
および市柔道連盟に所属する方
申込：当日会場にて受け付け
問合先：川越武道館(☎24-72)



ボウリング
日時：十月十九日(日)、受付：午前八時三十分～九時三十分 予選
八時三十分～九時三十分 予選
第一～午前十時 予選第二～正
午 決勝 午後三時
会場：川越ファミリーレイン
種別：年齢別に実施 △十代 △
二十代 △三十代 △四十代
▽五十代 △六十歳以上(予選
△三ゲームトータル 決勝△六
ゲームトータル)
参加資格：市内在住が在勤が在学
の方



クレール射撃
日時：十月十九日(日)、午前八時三十分から
会場：群馬ジャイアント射撃場
種別：▽トラップの部A(二十歳
三十五歳)・B(三十六～四十五
歳)・C(四十六歳以上) △ス
キートの部A(二十～三十五歳)
B(三十六～四十五歳)・C(四
十六歳以上)
参加資格：協会会員および当日新
入会員
申込：十月十四日(火)までに小原銃



卓球
日時：十月二十六日(日)、午前八時三十分から
会場：市民体育館
種別：▽シングルス男子(一般・
三十代・四十代・五十代・六十
代) △シングルス女子(一般・
家庭婦人) △ダブルス(男子・
女子・混合)
参加資格：市内在住の方(中学・
高校生は三年生のみ)
申込：九月二十五日(木)までに保健
体育課へ(電話不可)



少林寺拳法
市民体育祭の一環として、川越
市少林寺拳法協会では、次のとお
り演武会を行います。子供から大
人までの鍛え抜かれた技が披露さ
れますから、皆さん、ぜひご覧く
ださい。
日時：十月十二日(日)、午後一時か
ら
会場：月越小学校体育館
内容：年少部から一般までの個人
演武と団体演武
問合先：同協会川越道院(☎24-
8308)

のものは縦横〇・五寸、高さ一
寸以内
▽書：作品はすべて表装。条幅裱
張とも縦二寸、幅〇・五寸、ま
たは縦幅とも一寸以内。作品に
は必ず釈文をハガキ大で添付。
横額、横巻きのものは不可
▽写真：カラーは四ツ切り以上、
白黒は全紙以上で、ともに〇・
九寸×〇・六寸以内。パネルま
たは額縁付

市美術展/作品募集

第35回記念
市民会館(日本画・洋画・書)
市立図書館(工芸・写真)
市内在住が在勤で、十八歳以上
の方。一人三点以内。一点につき
五百円(搬入時に納入)。
(搬入・搬出)
〈資格・出品数・手数料〉
市内在住が在勤で、十八歳以上
の方。一人三点以内。一点につき
五百円(搬入時に納入)。
(搬入・搬出)
〈鑑別・審査〉
出品作品は鑑別し、入選作品を
陳列。なお、鑑別・審査・陳列に
ついての異議申し立ては受けない。
(褒賞)
知事賞、第三十五回記念賞、県
議会賞など。
注意!
出品物には、必ず一点毎
に出品目録を作り、作品裏
面に出品票を張り、陳列で
きるようにつり紐をつける。また、
やむを得ない事情で発生した事故
の責任は負わない。
※くわしくは、市教委社会教育課
社会教育係(☎内線311)へお尋
ねを。なお、公募規定 出品票は
市内の各公民館の窓口にも用意。

募集

山野草に親しむ
自然観察ハイキング
霞ヶ関公民館 ☎31-1009
奥武蔵の自然を楽しむ丘陵歩き。
秋の一日、体力づくりも兼ねて七
草を探しに行きませんか。
日時：九月二十一日(日)、午前八時
～午後五時(午前七時四十五分に
的場駅笠幡駅に集合) 行先：
奥武蔵自然歩道(天覧山→高麗峠
→巾着田) 対象：市内在住の方
定員：五十人(先着順) 経費：百
円(交通費自己負担) 講師：川越
女子高校校長・愛川敬武氏 申込
：九月十六日(火)、午前九時から同
館へ(電話可)

初心者(軟式)
ママさんテニス教室
古谷公民館 ☎35-1834
日時：九月二十四日～十月二十九
日、毎週月曜日(初回と最終回は
水曜日) 九月九日午前十時～正午、
十月九日午前九時～十一時 会場：
国民年金保養センターむさしの・
テニスコート 対象：市内在住が
在勤の女性 定員：三十人(先着
順) 経費：千五百円 申込：九
月十六日(火)、午前十時から経費を
添えて同館へ

上手なマイカー交際術
高階南公民館 ☎45-3581
車と長く、上手につき合ってい
くために、知っておきたいさまざ
まな知識や技術を得る講座です。
日時：九月二十日～十月十一日、
毎週土曜日、午後二時～四時 対
象：市内在住の運転免許をお持ち
の方 定員：四十人(先着順) 経
費：無料 申込：九月十六日(火)、
午前十時から同館へ(電話可)

コンピューター入門教室
中央公民館 ☎22-1394
時代の最先端・コンピューター
の初歩を講義と実習を通じて学び
ます。
日時：九月二十九日～十二月十五
日、毎週月曜日(祝日を除く)、午
後六時三十分～八時三十分 対象
：市内在住が在勤の三十歳までの
青年男女 定員：三十六人(抽選)
経費：二千円 講師：東京国際大
学教授・本田玲吉氏 申込：九月
十七日(火)、午後七時～七時三十分
までに同館へ(受け付けた方を対
象に公開抽選を行います)

伊佐沼青空市
会場：伊佐沼公園内
主催：川越市酪農協会
後援：川越市・市内農業団体
新鮮さと値段の安さで好評を
いただいている伊佐沼青空市。
市内の農家で生産された、とり
たてのみずみずしい野菜などを
午後十時までに同館へ(受け付け
た方を対象に公開抽選を行います)

第4回伊佐沼青空市
会場：伊佐沼公園内
主催：川越市伊佐沼青空市組合
※くわしくは、農務課(☎内線
4624)へお尋ねください。

市立図書館からお知らせします

子ども向け
定例映画会
日時：九月二十一日(日)、午後一
時から午後三時からの二回
上映
会場：三階視聴覚ホール
内容：『猿の子踊りと仲間たち』
『クオレ物語「あめふり」』(子
ども向け)

休館します
9/30(火)～10/9(木)
市立図書館では、特別整理期間
(棚卸し期間)を設け、所蔵してい
るすべての図書の蔵書点検、デー
タチェックを行うことになりまし
ます。

図書貸出しなどの業務は
お休みさせていただきますが、
本の返却は、「本館の夜間返却
口」および「配本所の返却ボス
ト」をご利用ください。
期間：九月三十日(火)～十月九日
(水)

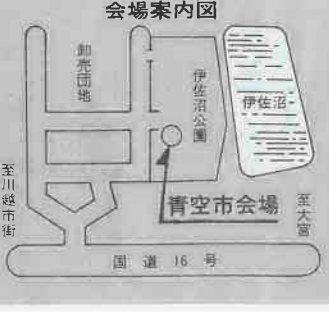
手づくりパン教室
中央公民館 ☎22-1394
パン作りのコツを基本から学び
ます。動物パン、ヒザなど。
日時：十月七日(火)・八日(水)・二十
一日(火)・二十二日(水)、午前十時～
午後一時 対象：市内在住が在勤
の女性 定員：二十人(抽選) 経
費：二千円 申込：九月十九日(金)

きもの着付教室
勤労青少年ホーム ☎22-1524
着付けのいろはを基本から……。
日時：十月六日～十二月二十二日、
毎週月曜日(祝日を除く)、午後六
時三十分～八時三十分 対象：十
五～三十歳までの働く女性 定員
：四十人(先着順) 経費：千円
申込：九月二十六日(日)、午後六時
から経費を添えて同ホームへ
余暇を有効に

後期実用講座
勤労青少年ホーム ☎22-1524
働く青少年の「ふれあい」とい
こいの場・勤労青少年ホームで
は、昭和六十一年度後期実用講座
を十月から下表のとおり開講しま
す。余暇を有効に活用し、新しい
目標に向かってチャレンジするた
めに、ふるってご参加ください。
対象：十五～三十歳までの働く青
少年男女 申込：九月二十二日(日)

講座名	期間	曜日	時間	定員(先着順)	運営費	教材費	備考
ペン習字	10月～3月	火	午後6:30～8:30	25人	700円	1,200円	
茶道	10月～3月	火	午後6:00～8:00	20人	700円	3,000円	表千家
華道	10月～3月	水	午後6:30～8:30	20人	700円	4,000円	草月流
ジャズダンス	10月～3月	水	午後6:00～9:00	30人	700円		
初級中国語	10月～2月	木	午後6:30～8:30	20人	700円	2,000円	
木曜料理	10月～3月	木	午後6:00～8:00	30人	700円	5,000円	
金曜料理	10月～3月	金	午後6:00～8:00	30人	700円	5,000円	

※華道、料理の教材費はおおむね2か月分の費用です。



伊佐沼魚つり大会
市では、農業振興施策の一環
として取り組んでいる「新農業
構造改善事業」の啓発を図るた
め、事業実施地区にあたる伊佐
沼と農業のかかわりを知っても
らおうと、「伊佐沼魚つり大会」
を開催します。ふるってご参加
ください。
時間：午前七時三十分～十時、
小雨決行
会場：伊佐沼
対象：市内在住の小学生以上の
方
定員：三百人
参加費等：無料、リール釣禁止
釣り竿一人二本まで
申込：午前六時三十分から公園
東側入口(沼側)で受付(先着順)

第8回川越市乳牛共進会
市内には、千頭あまりの乳牛
が飼育され、毎日新鮮な牛乳を
供給しています。この優秀な乳
牛の共進会を開催します。
時間：午前九時から
皆さんの家庭にお届けします。
時間：午前九時～正午(売り切
れ次第終了)
会場：伊佐沼公園冒険の森入口
品目：大根、ゴボウ、小松菜、
栗ほか
主催：川越市伊佐沼青空市組合
※くわしくは、農務課(☎内線
4624)へお尋ねください。



保健コーナー



妊婦教室

保健センター ☎24-8611

安心して出産を迎えるために、今から心の準備をしておきましょう。産前・産後に必要な知識について、医師・歯科医師・保健婦・栄養士が指導や講話を行います。お気軽にどうぞ。

日時…10月7日～28日の毎週火曜日（第2週のみ13日の月曜日）計4回 午後1時30分～4時 定員…40人 経費…無料 申込…9月18日（休）、午前10時から電話でセンターへ。

※母子健康手帳と筆記用具を持参。なお、駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮を。

幼児のおやつ教室

保健センター ☎24-8611

できあいの菓子だけでなく、母親の手づくりおやつは、お子さんと心の交流も深めます。

この教室では、栄養士が幼児向けのおやつを実際に作って見せ、親子で試食してもらいます。

日時…10月3日（休）、午前10時～11時30分（受付は、午前9時30分～10時） 定員…親子20組 経費…無料 申込…9月19日（休）、午前10時から電話でセンターへ。

※くわしくは、健康課保健指導係（☎内線257）へ。なお、駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。

献血にご協力を

- ▷ 9月13日（土）川越駅西口広場 午前10時～正午、午後1～3時
 - ▷ 9月27日（土）川越スイミングスクール駐車場（旭町2-15）、午前10時～正午、午後1時～3時
- 問合せ…熊谷赤十字血液センター（☎0485-25-1330）・川越保健所衛生課（☎24-0380）・市役所健康課管理係（☎内線253）

休日の診療機関

- 〈休日の当番医〉
- ▷ 9月14日（日）落合産婦人科医院（産婦） 清水町2-24 ☎44-6655
 - ▷ 9月15日（祝）中内皮膚科（皮） 諏訪町21-28 ☎42-0540
 - ▷ 9月21日（日）野田医院（産婦・皮・内・小） 並木新町4-7 ☎35-5343
 - ▷ 9月23日（祝）萩原眼科医院（眼） 砂新田57 ☎46-6733
- 〈内科・小児科の休日診療〉
- ▷ 川越市休日急患診療所 小仙波町2-45-5 ☎23-0601 受付時間…午前9時～11時、午後1時～3時、午後8時～10時30分
- 〈歯科の休日診療〉
- ▷ 川越市予防歯科センター 三久保町18-5 ☎24-3891 受付時間…午前9時～11時30分

参加者募集中!!

川越ウォークソン大会

十一月三日・文化の日に開催される川越ウォークソン大会。同事務局では、現在、参加者を募集中です。

申込締切日：九月三十日（火） 参加費：千円（小・中学生は無料） 問合せ：同事務局（☎22-8509 23-0103）

※講習会を受講した小・中学生で、まだ申込をしていない方は、受講証を持参してお早目にお申し込みください。なお、今回は事務局が市民体育館内に移転しましたので、お間違いないように。

初心者向けに二つの講座

「華道」と「茶道」

婦人会館 ☎42-6346

日時：▽午後の部（池坊）十月二日～来年三月五日、毎週木曜日、計二十回、午後一時三十分～三時三十分、▽夜の部（童月流）十月六日～来年三月十六日、毎週月曜日、計二十回、午後六時三十分～八時三十分、対象：市内在住が在勤の女性（学生を除く） 定員：各三十人（先着順） 経費：三千七百円（十月分花代含む。花代は一回につき六百五十円） 申込：九月十九日（金）、午前十時から経費を添えて同館へ

「茶道講座」

日時：▽午前の部（表千家）十月六日～来年三月十六日、毎週月曜日、計二十回、午前十時～正午、▽夜の部（大日本茶道学会）十月六日～来年三月十六日、毎週月曜日、計二十回、午後六時三十分～八時三十分、対象：市内在住が在勤の女性（学生を除く） 定員：各二十五人（先着順） 経費：三千二百円 申込：九月十九日（金）、午前十時から経費を添えて同館へ

受講者に認定証

16歳以下児童操作技術講習会

社会教育課 ☎内線3-1-2

視聴覚教育のボランティア育成を図るために開催します。講習終了者には「操作技術認定証」が与えられます。

日時：九月二十六日（金）～二十八日（日）の三日間、二十六日～午後六時三十分～九時、二十七日～午後一時三十分～六時三十分、二十八日～午前九時～正午 会場：中央公民館 対象：市内在住が在勤の成人 定員：二十五人（先着順） 経費：千四百円 申込：九月二十二日（月）、午前九時から経費を添えて同館へ

社会教育課へ始めます

趣味の教室

西後楽会館 ☎32-6177 老人福祉センター「西後楽会館」

日時：九月二十六日（金）～二十八日（日）の三日間、二十六日～午後六時三十分～九時、二十七日～午後一時三十分～六時三十分、二十八日～午前九時～正午 会場：中央公民館 対象：市内在住が在勤の成人 定員：二十五人（先着順） 経費：千四百円 申込：九月二十二日（月）、午前九時から経費を添えて同館へ

では、十月から初心者を対象にした「趣味の教室」を左表のとおり開催します。

お年寄りの皆さんの豊かな生活と仲間づくりのために、ぜひご参加ください。

対象：市内在住の六十歳以上の方 経費：無料 申込：九月十七日（水）午前十時から同館へ

教室名	期間	曜日	時間	定員 (先着順)	備考
水墨画教室	10月～3月	第1・3水曜日	午後0:30～2:30	20人	筆、すずりなどは各自持参
民謡教室	10月～3月	第1・3木曜日	午前10:30～正午	20人	
民謡教室	10月～3月	第1・3木曜日	午後1:00～3:00	30人	
俳句教室	10月～3月	第1・3金曜日	午前10:00～正午	20人	

催し

文化財を見よう

ほろ祭見学会

古谷公民館 ☎35-1834

毎年、古谷地区古谷本郷で行われる秋の大祭「ほろかけ祭り」指定無形民俗文化財を見に行きませんか？ 公民館職員がご案内します。

未発表の一首を所定の出詠用紙（南公民館に用意）に書き、参加費六百円を添え、九月二十五日（木）～十月二日（木）までに同館へ。

物品提供を

真寿園のチャリティ・バザー

特別養護老人ホーム「真寿園」では、現在、十月に開催するチャリティ・バザーに、市民の皆さんからの物品提供をお待ちしています。収益金は、同園のお年寄りのための食堂改修資金として役立てられます。ぜひご協力ください。

連絡先：同園事務局（☎25-1333 91）

* * *

《チャリティ・バザー》

日時：十月四日（土）、午後一時～三時 会場：デイサービスセンター（菅間一八五、真寿園内）

お忘れなく

古式銃砲・刀剣類 登録審査

未登録の銃砲刀剣類を所有している方は、川越警察署に届け出を済ませたうえ、この機会に忘れずに登録審査をお受けください。

日時：九月二十五日（木）、午前十時～午後三時 会場：県立文書館四階会議室（浦和市高砂四-1-1八）

※くわしくは、社会教育課文化財係（☎内線313・384）へ。

催し

万葉集を講読

川越高校開放講座

万葉集の中でも、特に叙情性に富む「読み人知らず」の講読を行います。

日時：十月二十五日～十二月二十日、毎週土曜日、午後二時～四時 会場：県立川越高校 対象：県内在住が在勤の成人 定員：五十人（先着順） 経費：無料 講師：同校教諭・齊藤恭一氏 申込：十月

日時：九月二十八日（日）、午前八時三十分～川越駅西口に集合（行先：加須市・むさしの村（大型バス使用） 対象：明るい独身女性 経費：無料 申込：九月十六日（火）までに電話で同クラブ事務局・落合和雄（☎43-4224、福原農協内）へ

人間・生活・科学を学ぶ

東洋大学市民大学講座

「人間・生活・科学技術」がメインテーマ。科学技術が私たちの身近な生活と深くかかわり合っていることを知り、人間生活に彩りを添える文学や伝統的な文化の問題について幅広く考えます。

市教育委員会後援

日時：十月十八日～十一月二十二日、毎週土曜日、午後一時三十分～三時三十分 会場：東洋大学川越校舎一号館 対象：どなたでも 定員：百人 経費：無料 申込：九月十六日（火）～十月十一日（土）まで

日時：九月十五日（祝）、午後一時～古谷公民館に集合 経費：無料

狭山茶とのかかわりは？

不老川学習セミナー

福原公民館 ☎42-5005

「不老川沿いにはなぜ狭山茶が多いの？」と題し、不老川と狭山茶のかかわりについて、その歴史から現在の状況まで、専門家におかりやすく解説していただきます。

日時：九月二十一日（日）、午前十時～正午 経費：無料

※どなたでも参加できます。希望者は、当日直接会場へお出かけください。

に、官製ハガキに住所・氏名・電話番号を明記のうえ、東洋大学工学部教務課市民大学講座係（鯨井二一〇〇）へ郵送

※くわしくは、同大学（☎31-211）へ。

泉勤労者大学

ミニ・ワークショップ

川越福祉センター ☎44-2271

日時：▽昼の部 十月三日（金）、午前九時三十分～午後四時三十分、▽夜の部 十月二日（木）、三日（金）、午後六時～八時 会場：川越福祉センター（新宿町一七-一）

対象：高校生以上ならどなたでも 定員：各二十五人（先着順） 経費：▽昼の部 五千円、▽夜の部 三千円 申込：同センターへ（電話可）

市民文化祭

短歌会と講演会

南公民館 ☎43-0038

毎年恒例、秋の「市民文化祭」の一環として、短歌会と講演会を次のとおり開催します。ふるってご参加ください。

日時：十一月九日（日）、午前十時～午後五時 講師：テーマ：歌人・片山貞美氏、「写生の方法について」

※短歌会へ参加を希望する方は、

望など市行政に関すること

●法律相談：特に法律的解釈および判断を要する問題に関すること

●住宅修繕相談：住宅などの修繕増改築、付帯設備工事などに関すること

日時：九月二十六日（金）、午前十時～午後四時 会場：南公民館

無料登記相談

市民生活課 ☎内線862・3

相続、贈与、滅失登記、未登記および土地家屋の調査測量に関する問題について相談に応じます。

日時：九月十六日（火）、午前十時～午後四時 会場：市役所五階A会議室

※希望者は、当日直接会場へお出かけください。

法律相談

相談日の変更

市民生活課 ☎内線862・3

毎週木曜日、市民生活課内で行っている「法律相談」は、十月第二土曜日の相談を次のとおり変更します。お間違いないようご注意ください。

〈変更前〉十月九日（木）

〈変更後〉十月六日（月）

受付日時：十月四日（土）、午前十一時から電話で受け付け 定員：八人（先着順）

物品提供を

未発表の一首を所定の出詠用紙（南公民館に用意）に書き、参加費六百円を添え、九月二十五日（木）～十月二日（木）までに同館へ。

物品提供を

真寿園のチャリティ・バザー

特別養護老人ホーム「真寿園」では、現在、十月に開催するチャリティ・バザーに、市民の皆さんからの物品提供をお待ちしています。収益金は、同園のお年寄りのための食堂改修資金として役立てられます。ぜひご協力ください。

連絡先：同園事務局（☎25-1333 91）

* * *

《チャリティ・バザー》

日時：十月四日（土）、午後一時～三時 会場：デイサービスセンター（菅間一八五、真寿園内）

お忘れなく

古式銃砲・刀剣類 登録審査

未登録の銃砲刀剣類を所有している方は、川越警察署に届け出を済ませたうえ、この機会に忘れずに登録審査をお受けください。

日時：九月二十五日（木）、午前十時～午後三時 会場：県立文書館四階会議室（浦和市高砂四-1-1八）

※くわしくは、社会教育課文化財係（☎内線313・384）へ。

相談

身障・ちえ遅れ 巡回相談

老人・障害課 ☎内線873・4

日時：九月二十五日（木）、午後一時三十分～四時 会場：山田公民館

相談員：身障相談員・犬竹桂二氏 精薄相談員・吉田寿子氏 各担当 ケースワーカー 経費：無料

※希望者は、当日直接会場へお出かけください。

子育て電話相談室

小学校に上がる前のお子さんの問題なら、どんなことでもご相談ください。

☎33-1234

相談日時：毎週月・火曜日、午前九時～午後三時

※九月十五日（月）、二十三日（火）は、祝日のため相談はお休みします。気軽にお出かけを

巡回市民相談

市民生活課 ☎内線862・3

相談日時：毎週月・火曜日、午前九時～午後三時

※九月十五日（月）、二十三日（火）は、祝日のため相談はお休みします。気軽にお出かけを

相談日の変更

市民生活課 ☎内線862・3

毎週木曜日、市民生活課内で行っている「法律相談」は、十月第二土曜日の相談を次のとおり変更します。お間違いないようご注意ください。

〈変更前〉十月九日（木）

〈変更後〉十月六日（月）

受付日時：十月四日（土）、午前十一時から電話で受け付け 定員：八人（先着順）

ご存知ですか？

「藤村」と「川越」の関係

静子夫人の 郷里は川越

「破戒」「夜明け前」で広く知られる文豪・島崎藤村。その夫人が川越出身で、藤村がたびたび川越を訪れていたことをご存知でしょうか。

先妻、冬子に先立たれた藤村は、昭和三年、市内黒門町(現新富町)にあった「明仁堂医院」加藤大一郎の妹・静子と再婚。藤村五十七歳、静子三十三歳の初冬のことでした。結婚の翌月、藤村は夫人を伴い初めて来川。この日を含めて、確認できるものだけでも七回は、川越を訪れています。その間、加藤家の人々と親交を深め、特に静子の母・みきには、一方ならぬ敬愛の念を抱いていたようです。茶道、音曲、福茶料理に優れたみきを、彼は随筆集「桃の雫」で「川越の老母」と呼んでいたほどでした。また、その信頼の深さから先妻との長男・楠雄の許婚の花嫁修業を加藤家に託し、昭和六年にその結婚式も大一郎の媒酌により同家で行いました。



藤村と静子夫人
昭和16年中院・みきの墓前で

藤村学会 川越で開催

このような藤村の足跡を風化させまい——と中央公民館と市立図書館で、一昨年、昨年と藤村に関する講座、講演会を開催。今年になって「藤村と川越を知る読書会」も発足しました。一連の活動ぶりは学会でも話題となり、ついに八月二十四日市立図書館で、島崎藤村学会(会長・伊東・大東洋大名誉教授)全国大会の運びとなりました。

『夜明け前』周辺

昭和二年、藤村は名作『夜明け前』の準備にとりかかります。結婚をはさみ、昭和十年に完成。この八年間は、静子夫人との二人三脚でした。執筆に集中するため、

収穫の喜びを体験

収穫した枝豆を煮えたぎる釜に入れる子供たち——市と鴨田体験農園組合では、八月二十三日、社会福祉施設の児童三十二人を招待し、枝豆の収穫体験をプレゼントしました。これは、市の新農業構造改善事業の一環である体験農園を開放したものの、招かれた埼玉育児院と母



このように文豪の晩年は、川越加藤家の人々によって、その日常生活が支えられていたとみる事ができるでしょう。

9/10/30の催しもの
★本川越駅前戸田ビルで
★書と人形による二人展
★童話の書と紙粘土人形約30点。
とき：9/10(水)16(火)、午前10時～午後5時
問合せ先：塩谷章子(☎32-10339)

★新日本美術協会埼玉支部展
油絵を中心に約40点。
とき：9/17(水)23(火)、午前10時～午後6時
問合せ先：土屋昭雄(上福岡市 ☎62-5718)

★多陽会妙善山スケッチ展
油絵約60点。
とき：9/24(水)30(火)、午前10時～午後5時
問合せ先：小田享子(☎42-13998)

■いずれも、初日は正午から、最終日は午後3時まで。

仲間になりませんか

市内在住か在勤の三十歳位までの経験者が対象(二十人)。毎週月曜日、午後七時～九時に、市民体育館で練習。月千円。申込・問合せ先：横川年子(☎24-1229) (話し方教室)

毎月第二・四金曜日、午後七～九時に、大東公民館で例会。月千円。申込・問合せ先：大東友話会・藤倉ヨウ(☎46-83359)

ほろかけ祭りのお知らせ

▼日時：9月15日(日) 午後3時30分頃から
▼場所：吉谷本郷の吉屋八幡神社

出かけてみませんか

「敬老の日」記念
チャリティーパレード
川越初雁ライオンズクラブによる盆子焼の大販売。九月十四日(日)～十五日(祝)、午前10時～午後七時に、丸山百貨店東・西口店頭で開催。問合せ先：同クラブ(☎25-3330)

▼県民放送大学講座スクーリング
・石造遺物を調べる
拓本のとり方を学習。九月十六日(火)～二十五日(水)・十月九日(水)、午後一時三十分～三時三十分、南公民館で開催。二十五日、二千円。申込・問合せ先：九月十四日までに、竹田知子(☎31-4607) (母親教室で講演会)

▼「性教育は愛の教育」がテーマ。
▼新河岸教室 九月十六日(火)、新河岸駅前の高砂会館。▼川越教室 九月十八日(木)、本川越駅前七ノテ薬局四階。いずれも、午前10時～正午。無料。申込し直接会場へ。問合せ先：古沢恵子(☎42-1239)

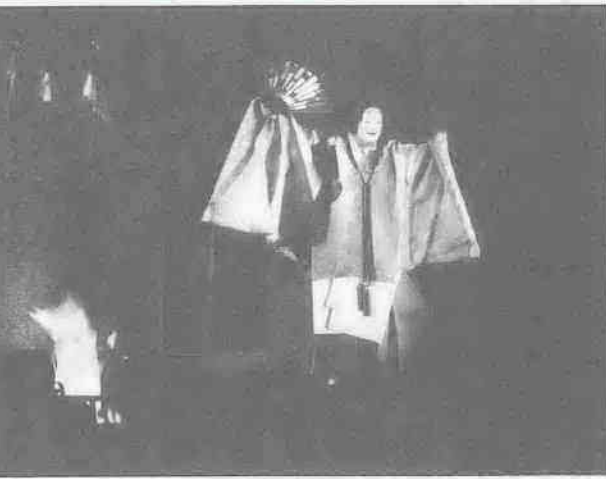
▼話し方講演会
テーマ：さつまいも・川越唐棧
九月十七日(水)、午後六時三十分から、南公民館で開催。講師：郷土史研究者・井上・浩氏。無料。申込し当日直接会場へ。問合せ先：川越話し方友の会・高木正義(☎22-12582)

▼「66経営シンポジウム」
「創造への挑戦」と題し、地域経済の発展について学びます。九月二十三日(祝)、午後一時三十分～五時三十分、川越水川会館で開催。二百八十人。三日間、申込・問合せ先：九月十五日までに、(株)川越青年会議所(☎22-3100)

▼「川越マンカルフレンズ」
奇術研究会発表会
九月二十八日(日)、午後二時に、市立図書館三階視聴覚ホールで開催。百人定着順。無料。申込し当日直接会場へ。問合せ先：田端清吉(☎32-2410)

薪能

氷川の杜で
炎の彼方に浮かびあがる能面—8月24日
川越氷川神社では幽玄なる薪能が。能「半菰」・「船弁慶」などの演目に、1,200人の観衆は時を忘れて見入るようでした。



藤間・お諏訪様

「昔々、いつもは丈夫なのだが夏になると体をこわす若者がいたそう。近くの神社に祈願したところ、その夜の夢で茄子を食べるようにお告げ。そこで早速食べてみたところ、すぐに元気になったとさ。このことば近所の評判となり、ご利用にあずかろうと皆が茄子を奉納し、帰りに神社の茄子を頂いていくようになったとさ。こんな話が伝わる藤間・諏訪神社。新河岸駅から線路沿いに一キロほど上ったところにあります。かつては、この辺が村落の中心地でしたが、寛永年間に川越街

道が整備されて以来、人々は街道沿いに住むようになったとのこと。現在では、新興住宅も近くに迫り、徐々に様変わりを見せています。

八月二十七日、午後三時を過ぎたところから、氏子会(新井久吉総代)の人々が、茄子を片手に参拝。拝殿で神社の茄子を取り



このコーナーでは、あなたの地区で古くから伝わるお祭りの情報をお待ちしています。

▶連絡先◀
☎24-8811
433・4広報係

大袋・お地藏様

夜泣きのひどい子をもつ家庭では、路辺のお地藏さまを縄でしばる風習が、かつてありました。自治会の下部組織・大袋東組・天河原孫太郎代表では、そのお地藏さまを今でも毎年八月二十三日に祠り続けています。祭りが近づくに当番の年行事は、各戸から集めた米で、ピー玉ほどの白だんごを捧げます。

古老によれば、この祭り徳川二代將軍秀忠の時代に始まったと伝えられているそうです。朝早い農家では子供の夜泣きは悩みの種。そこで荒縄を左に撚りお地藏さまの体をしばります。すると不思議にも治り、お札に縄をほどいてやっただのこと。いつしか、人はこれを「夜泣き地藏」と呼び、供養するようになったそうです。



鼻出血



鼻につめるだけで止血しますが、それでも血が出る時には、口で呼吸させ、鼻の先を両側からつまんで、三〜五分押さえてみてください。これではほとんどの場合、血は止まります。

鼻血のほとんどは、キーゼルバツハ部位といって、鼻の入口に近い鼻中隔の前方の部位からのもので、ここは鼻の構造上からも鼻血が出やすくなっています。

子どもは転んだり、ぶつかったりしてもよく鼻血を出しますが、二、三分で血は自然に止まるものです。

「鼻をほじる」ことも鼻血の原因になります。鼻炎、湿疹などがあると、気になって鼻をほじるわけです。また、鼻の「かみすぎ」「アレルギー性鼻炎」「アデノイド」や「扁桃肥大」でしばしば炎症を起こす子ども。「鼻中隔弯曲症」などのある時には、鼻粘膜は傷ついてすぐ出血します。

鼻血の応急処置としては、安静にして二、三分ぐらい様子をみまします。椅子などに座らせて、いっつかうつむき加減にして、洗面器などで流れ出る血を受けます。横になる場合は、出血している方を下にして横向きに寝ます。

出血が少量の場合は、綿などを

秋の健康

子どもの鼻出血

鼻血が再び繰り返されることもありますが、出血がなかなか止まらないことの方を重視して、全身的な血液の病気の疑いがあれば、その専門医の協力を求めることとなります。

出血の量が多い時には、血は後鼻孔からのどの方へ流れます。のどに出た血は必ず、「口から吐き出す」ようにします。血を飲むと気分が悪くなり、嘔吐、冷や汗、重症ではショック症状をおこします。

どうしても鼻血が止まらない時には、耳鼻咽喉科医の処置を受けることとなります。専門医は、局所麻酔剤、血管収縮剤などを用いて、その出血している部位を確認してからいろいろと処置をいたします。

鼻血が再び繰り返されることもありますが、出血がなかなか止まらないことの方を重視して、全身的な血液の病気の疑いがあれば、その専門医の協力を求めることとなります。

（川越市医師会地域医療対策委員会から原稿をいただきました。）

わが街 川越 テレビ埼玉38ch 毎週火曜日

PM0:00~0:10 PM6:15~6:25

真の敬老精神とは… 介護者教室

★9月16日(火)

今や、世界一の長寿国である日本。

市内では現在、六十五歳以上の老人が二万四百二十人、そのうち一千二十八人が寝たきりの老人といわれています。

番組では、特別養護老人ホーム「真寿園」のデイサービスセンター



「で行われている「介護者教室」の様子を紹介しながら、高齢化社会の真つ只中であって、真の敬老精神とは何かを考えていきます。

郷愁さそう わらべ唄

★9月23日(火)

てんでん手まりてん手まり てんでん手まりの手がそれて

遠い日の思い出が生き生きとよみがえってくる「わらべ唄」。親から子へ、子から孫へと唄いつがれてきたわらべ唄は、市内にもたくさん残っています。

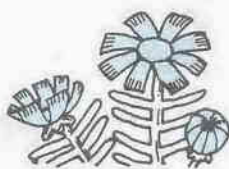
剣人の心、今に伝える

★9月30日(火)

明治、大正、昭和の三代にわたる多くの剣士を育ててきた川越明信館。その灯が消えて早や十四年。明信館の存在を現代剣士に伝えるべく、九月十五日にその記念碑を建てることになりました。

川越剣道界の原点・明信館の歴代館長の遺徳をしのび、その社会的意義をふり返っていきます。

短歌



歩短歌会

霞ヶ関北三 浅見 文江

呆けたる母看護りいる病室の ガラスに映る髪をつくろう

霞ヶ関東三 飯島 清子

暗闇に口漱ぎいて不用意に 欠きし湯呑みをとおしみをり

霞ヶ関東五 飯島登美子

お勉強かと孫がつぶやき肩たたく こぶし小遣い欲しいとひびく

鯨井新田 国川ミツエ

四十代の若きのあなた悲しいと 亡夫の写真に小声に云へり

霞ヶ関北四 高本 貞子

六十路にて身に添ふほどのものも なき我にまつわる書物とほろ布れ

霞ヶ関北四 佐久間拓子

御守りは三つも要らぬと返す娘に 吾が押し戻す旅立ち近く

こだま短歌会

三光町 飯島貴美子

ふるさとに近き利根川の岸辺には 魚釣る人の竿並びをり

野田町二 荻原加津子

小貝川の洪水いたまし屋根のみが 水に見えをりて暑き日暮るる

三光町 金田トク江

御社の暗き木立のなかに咲く 山百合の花ほのかに明るし

三光町 小池真佐子

逆しまに揺らぎて写る水の辺の 草すがすがし青々として

長風短歌会川越支部

東田町 毛利 文平

若からぬ回峯僧に從く犬が 荒々と土に息吐きゆけり

東田町 久保田ゆり子

この道も法の道ぞと朝を歩み 古木の緑に心いらぐ